



息子の母

セックスなんて5年以上もしていない…枯れていた私の「女」が
再び芽吹きつつあった……………



「♡♡♡♡♡まだほりも♡あ♡ママ♡」

ぞして餘剰をしてくる性
良子の淫態を即私に向けられた
肉棒に動した私を容赦なく着衣見いセックス
絶頂見いはずなのほい白うといらに子
をぞかいやを気持もほしを私
良子を性的な目を向けられてるといふのに…

『ロウロウロウロウ
ロウロウロウ』



『イキたいいしいい♡チンポ♡おチンポ欲しいの持♡
おチンポちようだい♡ハアハア♡♡♡♡』

『おチンポ欲しい♡♡♡♡』

それから誰もいない時間を見計らって
関々と毎日二人を慰めることが続いた
悔しい…苦しい…切ない…
毎日息子には性的な目を向けられているのに

抱かれない日々が…

女盛りなのに…

もうムラムラが溜まっておかしくなりそう…
旦那さんしか男性経験ないし絶頂も経験したことがない
こんな切ない毎日で私の『女』は終わってしまうの…？



『ママ〜ママ〜♡♡♡』

とっとうっを超えてはいけない一線を超えてしまった……



『じゃあママにエッチな悪戯させてよ！』

『そしたらクラスの女の子には絶対しない！』

『はあ？』

息子が性に目覚め始めたのか

クラスの女の子の胸を触ったりスカートを手を捲ったりして

学校から何度も呼び出しをされて

とうとう本気で話し合いを始めたなら

打開策として出されたのが私で発散するというモノだった



まあでも
可愛い一人息子の
頼みだし……

ママ〜♡

これで改善するなら
いいかと安直に
受け入れてしまった

これが

家庭崩壊の始まりとも知らずに

そして約束をしてからは

息子の変態性は即私に向けられた

家事に勤しむ私に容赦なく着衣臭いチェッククルル

絶対臭いはずなのにいい匂いという息子

なぜかいやな気持ちはいらない私

息子に性的な目を向けられてるといふのに……

『ママのオマンコ
凄いいい匂い。』

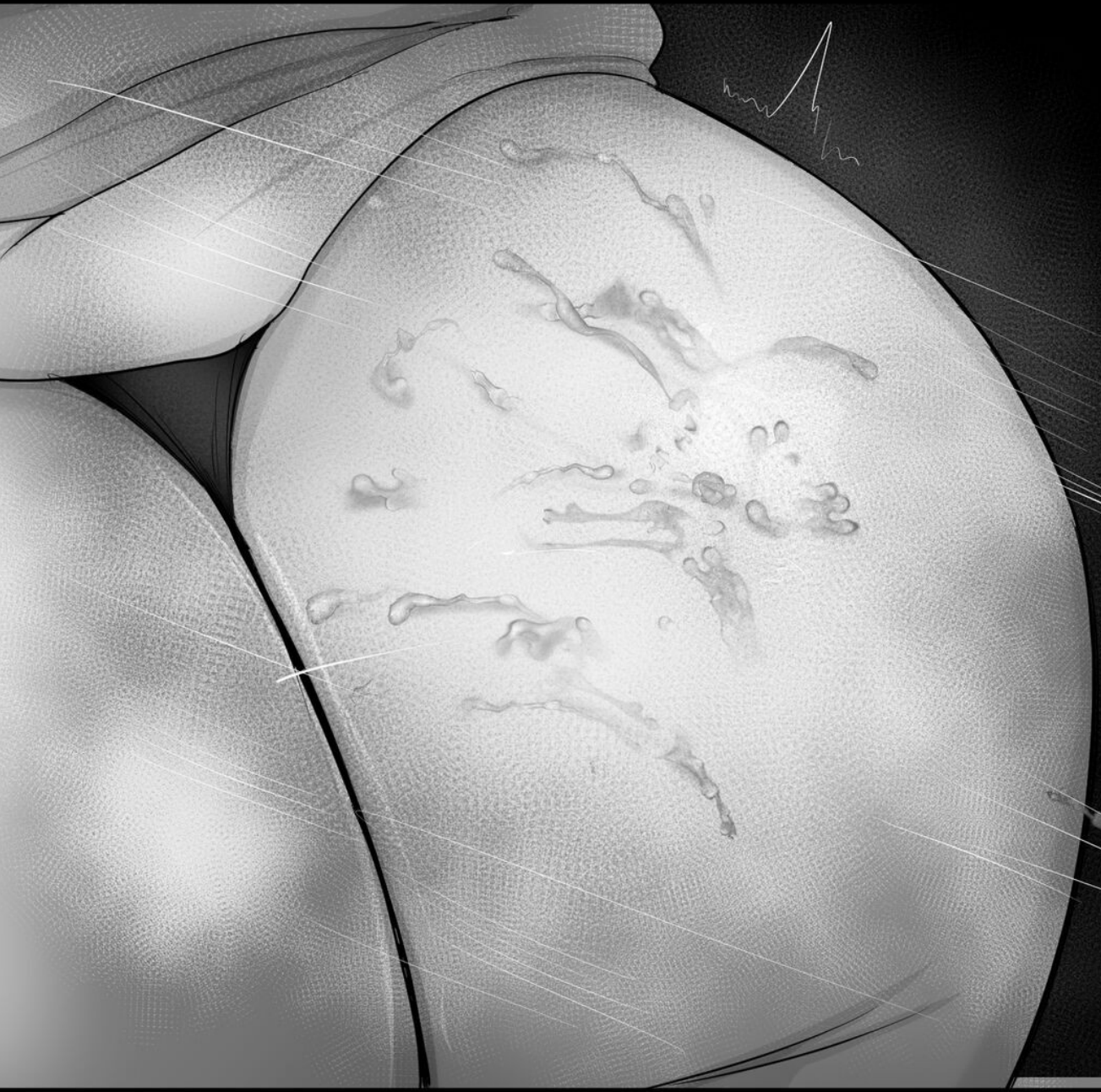


『もっダメだ♡
シ』っちやん♡』



え？デツカ！
夫より…大きい

『ちよっとお尻にかけないで！』



それから息子の変態性は留まることを知らず…
抵抗してはいけないセクハラが毎日続き…
その度射精をしてぶっかけられる毎日…私も次第に悶々としていき
エロいことが頭から離れなくなって…
息子が産まれてからは数えるほどしかしていない夜の営み
セックスなんて5年以上もしていない…枯れていた私の『女』が
再び芽吹きつつあった………



ムウ。。。

ムウ。。。

ムウ。。。

ムウ。。。

ムウ。。。

『ママあ♡またでりゅよ♡♡♡♡』

『あなた……?』

『明日も早いんだ』

『悪いが寝かせてくれ』

『……』たまたまに誘っても決まっつてこの断り方

息子が産まれてからは一度も

旦那さんから誘われてない……

愛の営みなのに……こんなの切ないわ……



それから誰もいない時間を見計らって
悶々と毎日一人で慰めることが続いた
悔しい…苦しい…切ない…
毎日息子には性的な目を向けられているのに
抱かれない日々が…

女盛りなのに…
もうムラムラが溜まっておかしくなりそう…
旦那さんしか男性経験ないし絶頂も経験したことがない
こんな切ない毎日で私の『女』は終わってしまうの……？



『イキたいいいい♡チンポ♡おチンポ欲しいの♡
おチンポちようだい♡ハアハア♡♡♡』

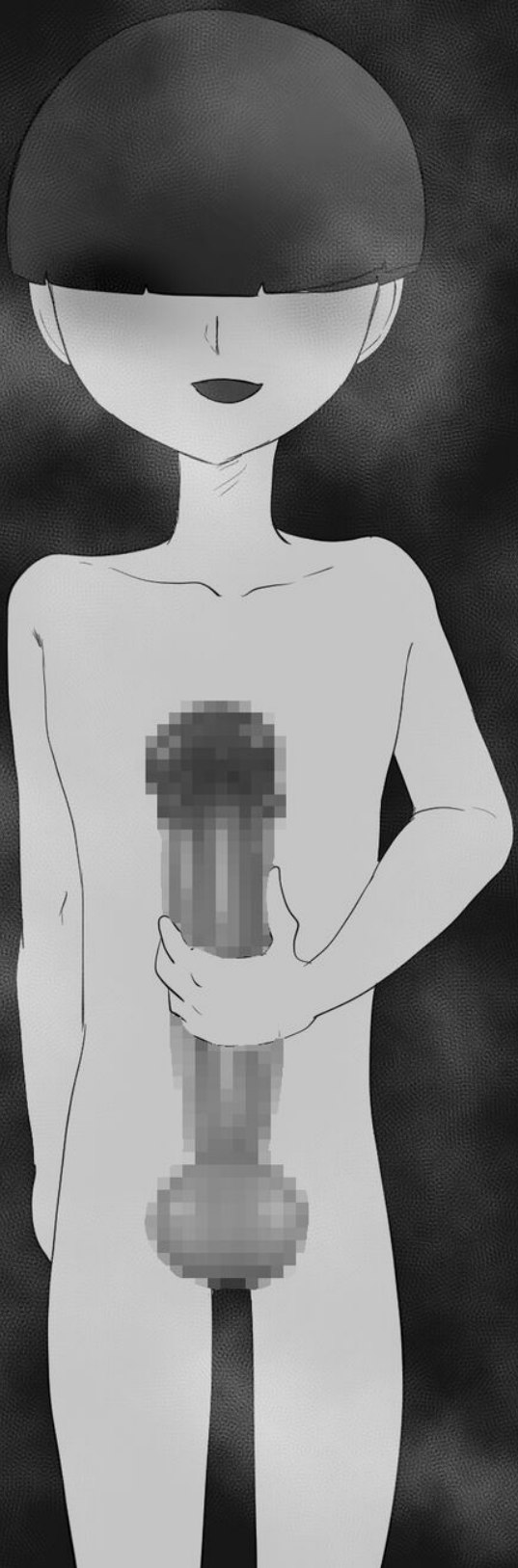
『おチンポ欲しい♡♡♡』

『?』

『あっ…何で…!?学校は…』

『今日は早く終わる日だよ！』

『ママさん』



『チンポ♡お母さん♡』

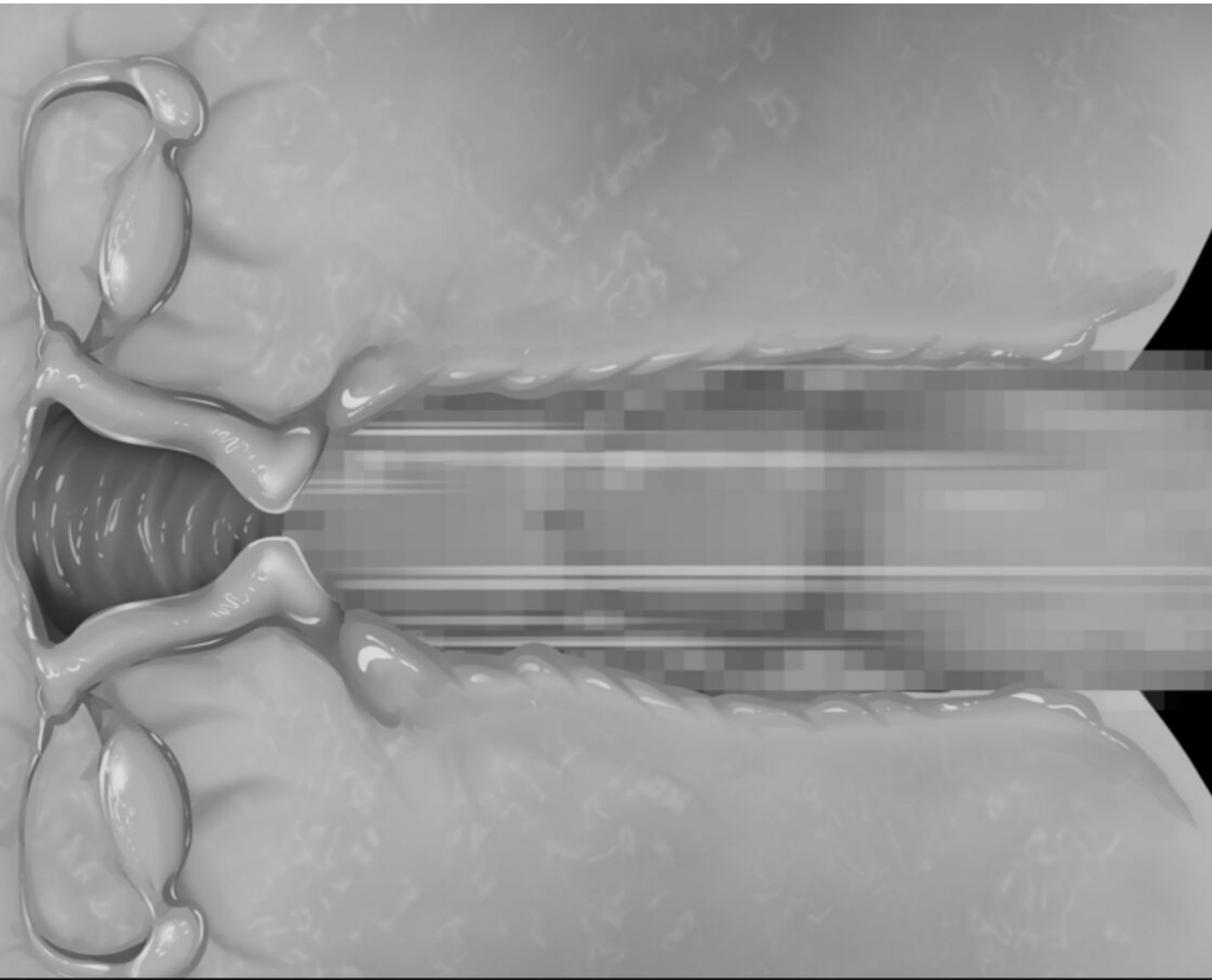


『来て。。。♡』

『ママ〜ママ♡♡♡』

どうどう超えてはいけない一線を超えてしまった……





『あ♡やば…気持ちいい♡
久々のおチンポ…最高かも♡♡♡』



『中はダメ…
びゅらびゅらしてたら』

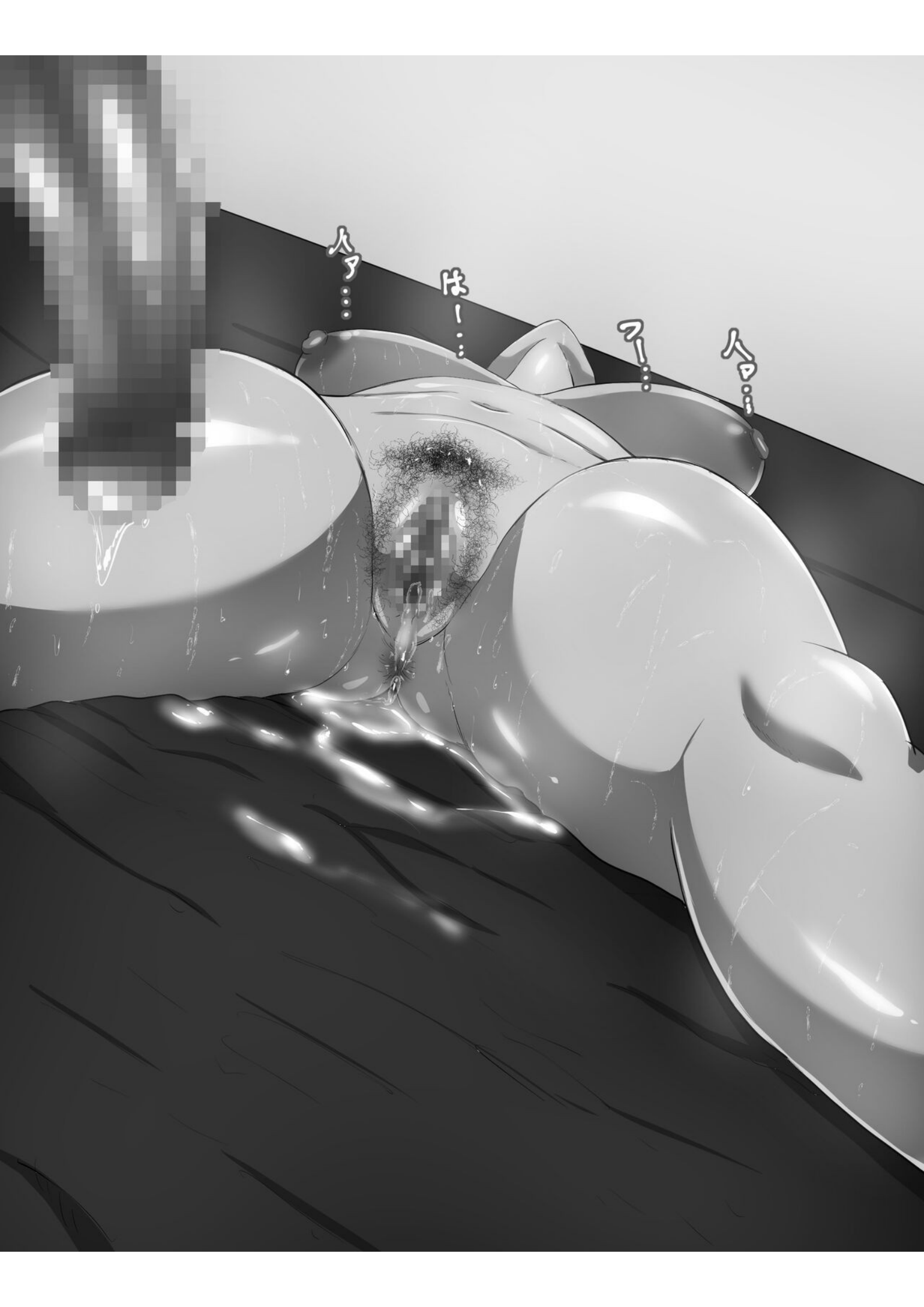
『抜いて♡ね♡』

『おーん』

『ぽんぽん』



とうとう息子を一人の男として
受け入れてしまった：崩壊はここから始まる



ん?

は!

ア?

ん?